

# ふく チャレ

## みんなの「わ」を大切に、 和やかな味わいを届けたい



小林靖さん(左)と杜氏の猪俣一徳さん。地元で第一人者の杜氏を招いて、香り高く、甘みと酸味のバランスがとれたお酒ができました。

男山酒造店  
こばやし やすし  
小林靖さん



再生が実現した蔵元。風情ある  
たたずまいが守られました。



「わ」には、味わった人に和やか  
さをもたらしたいとの願いも込め  
られています。

## 創

業1865年、会津美里町  
の蔵元「男山酒造店」は

1998年から生産を休止して  
いましたが、先代のおい小林靖さ  
んが跡を継ぎ、今年1月、約20年  
ぶりに新酒が発売されました。

この酒蔵は小林さんの母方の実  
家で、幼い頃から夏休みには必ず  
訪れていました。3年前に親族  
から「酒造免許を返すかもしれない」と聞いた時、小林さんの胸中  
に「あの場所をなくしたくない」という思いが込み上げました。

その年に千葉県から移住、福島  
県清酒アカデミーで酒造りを学  
び、会津若松市の蔵元で修行。そ  
して、新酒「会津男山ーわー純米  
酒」が誕生しました。「本当にた  
くさんの人たちに支えてもらい、  
蔵を再生することができました。



幼い頃、駆け回った広い蔵。祖父との思い出も詰まった場所です。

これからも支えてくださる方、飲  
んでくださる方、そういう方々  
のつながりの「わ」を大きくして  
いきたいです」。初心を忘れず酒  
造りを続けたい、と語る小林さん  
の目は輝いていました。